

九医技 通信

Vol.4 臨床検査科特集

2018.1 発行



Be a Medical Staff!

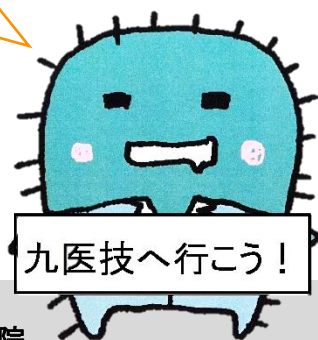


料金後納

ゆうメール

九医技通信は

九医技の「今」を通して、
進路をご検討中の皆様の「未来」を描く
ための情報をお届けします！



九医技へ行こう！

【発行元】

学校法人九州総合学院

九州医学技術専門学校

〒852-8053 長崎市葉山 1-28-32 Tel 095 (856) 2120

臨床検査技師・医療秘書を目指す！
1/21(日)学校説明会開催
9:30 受付開始 10:00-12:00



臨床検査科

3年制・定員 40 名(男21)



医療秘書科

1年制・定員 30 名(男11)

一般入試

臨床検査科・医療秘書科

1次入試 **2/4(日)**

願書受付

H30.1/6(土)～2/2(金)17:00 必着

2次入試 **3/23(金)**

願書受付

H30.3/1(木)～3/22(木)17:00 必着

次回学校説明会は
3/4(日) プチ体験あり

お申し込み＆お問い合わせはこちら→



高校 1・2 年生 & 保護者の方も
ぜひお越しください♪

九医技 に 行こう！



臨地実習に行ってきました ～臨床検査科3年生インタビュー～

5～8月までの約4ヶ月間の臨地実習。
学生達が現場で感じ、学んだこととは？

臨床検査科3年次の「臨地実習」。一般検査、生理機能検査、病理検査：等、多岐に渡る臨床検査の各部門を回り、検体や機器の扱い方、試験管や採血管等の検査の準備とその確認方法等、実際に体験しながら多くを学びます。今回、実習を終えた3年生達に、その様子を聴いてみました。

■命と向き合う現場



識や手技の理解が深まり、「自分の検査が患者様の命を助けられるかもしれない」という実感がもてたそう。

また、臨床検査技師の先生方が確かな知識をもつて検査結果を読み、医師に説明している姿を目の当たりにし、「自分もあんな風になりたい!」と強い憧れを感じたといひます。「働いてからも毎日が勉強ですね。まずは基礎をしつかり身に付け、国家試験の勉強を頑張っていきたいです。」と気持ちを新たに後期のスタートを切ったそうです。

■患者様を第一に

患者様への対応や手技で気を付けることなど、Mさんは「就職後に大事になってくることを積極的に学ぶ」を目標に、実習に臨みました。

初日は緊張したそうですが、臨床検査技師の先生方の優しくフレンドリーな雰囲気、に、落ち着いて現場に馴染むことができました。先生方は、よく検査室に来る患者様の名前をたくさん覚えていました。和やかなチームの雰囲気、そのまま患者様への対応へも繋がっていたことが、Mさんの印象に残ったといひます。そこでは、チームワークの大切さも学んだようです。

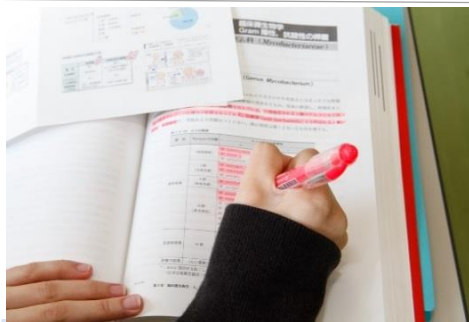
生理機能検査では、車椅子や腰が悪い患者様をベッドに移す際、慣れないため、手際よくできずに戸惑うこともありました。患者様を目の前に、学びを実践する。これも学校では体験できない、実際の現場ならではの学びですね。

そんな現場を体験したMさん。就職後の目標は「患者様を第一に仕事をする」と、(実習先のように) 雰囲気がよい職場を作ること」だそうです。

■誰かではなく「自分」がする

検査業務だけでなく、検査室を出て、検体の回収や検査の補助などの見学もしたYさん。実習前は、遺伝子・染色体検査に興味がありましたが、実習を通して病理検査などの他分野にも興味湧きました。中でも、手術室から運ばれてきた腫瘍や臓器を、実際に見たり、触れさせていただいたことが印象に残っているそう。「病理医からも話を聞くことができ、とても貴重な経験ができました。」と話してくれました。

実習では、備品の補充や検体を他部署に運ぶなど、自分の仕事はもちろん、気付いたら「誰かがやるだろう」ではなく、率先して動く臨床検査技師の先生方の姿がありました。その働く姿を見て、Yさんは周りをよく見ることの大切さを感じたといひます。また、先生方は、「今何を優先すべきか」をわかって、効率的に仕事を進めていました。これは、特に大規模な病院で毎日多くの検体を迅速に処理していくために必要なことであり、全ての仕事に通じる大切なことだと実感したそうです。



臨地実習が終わった3年生後期は、11月の単位認定試験、1・2月の卒業認定試験と踏ん張りどころ! 3年生のみんな、2/21 国家試験合格を目指してファイト!

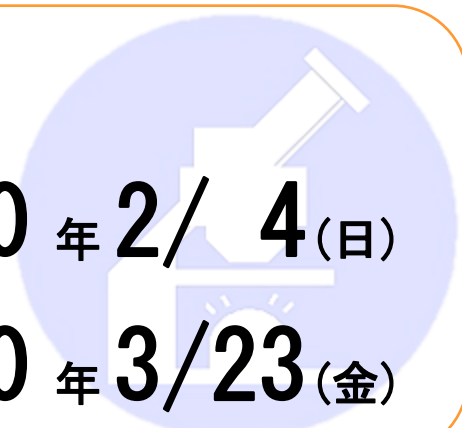
九医技を受験しよう!

臨床検査科
3年・男女40名

▼一般入試日程

一次入試 平成30年2/4(日)

二次入試 平成30年3/23(金)



3年間でぎゅっと学ぶ ～大学4年間の学びを3年間で～

＜臨床検査科の3年間＞ →九医技での学びは、そのまま国家試験＆業務に活かされます！

1年生	2年生	3年生	目標
基礎分野からより専門的な学習へ 化学や生物等の基礎分野、臨床検査の専門基礎分野を学びます。実習では、機器や器具の使用法、試薬の作成から、実際の臨床検査を学びます。	より専門的な学習へ 1年次の基礎を踏まえ、授業は“より専門的”になります。専門分野の科目・実習が増えます。授業の中では、研究発表会を行う場合もあります。	国家試験に合格して、臨床検査技師になるために 4月には就職活動、5月には約4ヶ月の「臨地実習」が始まります。また、2月の国家試験に向けて、国家試験対策も本格化へ。臨床検査技師になるため、頑張るところです！	目標 国家試験合格!! 臨床検査技師として、各種医療機関で活躍！ 大学3年次編入もできる！ 詳しくはQ&Aへ！

＜九医技の就職対策＞ →1年次から「自己分析」し、自分の「キャリア」を描く もちろん、実践的な対策も行います！

ステップ1 働くとは？	ステップ2 「自分」を知ろう！	ステップ3 就職活動スタート！
職業の理解を深め、将来働く自分を具体的に想像。その実現に向け、日々の過ごし方を考えるきっかけを作ります。 ●「働く意義」を考える ●「臨床検査技師の仕事」 の理解を深める 保護者や現場を経験した職員へ取材をする機会を設けます。取材を通して、働く目的や働く上で楽しいこと・辛いこと等、社会や臨床検査技師の先輩がどのような思いで仕事と向き合っているのかを知り、「自分はなぜ働くのか？」「どんな社会人になりたいか？」について考えます。 その上で、臨床検査技師の仕事について調べ、研究発表をします。	採用側に「一緒に働きたい！」と思ってもらうことが重要。ワークを通して自分を知り、アピールする力をつけます。 ●自己理解●発信力の強化●就職活動対策 自己分析ワークを通し、自分自身を見つめ直します。中でも、皆で意見を共有する『グループワーク・全体ワーク』は、自分の意見を相手に伝える『発信力』を鍛え、様々な意見を聞くことで、その違いを認め合い、改めて自分の個性や価値観を明確にできます。 そして、自身をより理解した上で、履歴書作成や面接練習に入ります。基本的なルールやマナーを押さえれば、あとは自分の思いを文章や言葉にのせて熱く伝えます。特に面接は、人とのコミュニケーション。自分の言葉で、強み・熱意を伝えることが大切です。	1・2年次の土台を基に、いよいよ本格的な就職活動のスタート！ 自分の可能性を信じ、広い視野で就職の場を求めて積極的にチャレンジ！ ●就職活動開始 3年次になると、毎日数件のペースで学校に送られてくる求人情報基に、就職活動を行います。担任や就職担当の先生の指導を受け、応募書類を準備します。 また、面接練習も本校OBによる本番さながらの練習を行う等、最終仕上げの段階に。表現力に磨きをかけ、予想外の質問にも対応できるよう反復練習します。この頃になると、1・2年次に築いた土台に加え、臨地実習で社会人としてのマナーや心構えが自然と身に付いています。 臨地実習や就職活動、国家試験対策と忙しい時期ですが、自分の思いを叶えるため、計画的・主体的に動くことが大切です。

3年間でぎゅっと繋がる ～今しかできない思い出～

共に努力できる仲間

実習風景



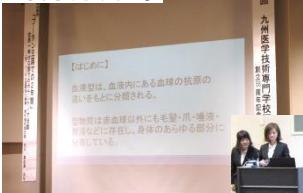
実習は班毎に行われ、仲間と意見を交わしながら結果を出し、考察、課題レポートを作成します。2年次の研究発表会では、学会発表を想定し、学内外の方の前で病態解析学演習の成果を発表します。

各種講話・講演会



現場で活躍する卒業生の講話を始め、様々な方の話を聴き、勉強へのモチベーションを高めます。勉強は自分自身との闘いですが、質問できる先生や励まし刺激あえる仲間がいるのは、九医技だからこです。

研究発表会



国家試験対策



色々な人とのつながり

宿泊研修



宿泊研修では、医療秘書科との野外活動を通して体力向上＆親睦を深めます。また、学生達が運営する「学生会」では、自分達が様々な催し物を企画し、先輩・後輩と一緒に参加。学生生活を楽しんでいます。

スポーツ交流大会



現役生だけでなく、社会人経験者などバラエティーに富んだ学生層。9月のスポーツ交流大会では、学年・学科の垣根を越え、チーム「九医技」を組んで他の専門学校と競います。

学生会活動



バラエティー豊かな学生層



九医技 Q&A 臨床検査科の「そこ」が知りたい！

～オープンキャンパスで、質問の多い内容をご紹介します！～



Q.就職率が高い理由は？

A.→①本校には長い歴史があります。

九州初の検査技師養成所として開校して 57 年。これまで、2000 名を超える卒業生を輩出し、全国で活躍しています。そのため、直接、学校に多くの求人をいただいています。

(平成 28 年度:求人施設数 267 件、求人数 543 件)

A.→②1 年次から「就職対策」を行っています。

働くこと&職業の理解、自己理解、具体的な就職試験対策など、1 年次から「就職対策」を行なっています。臨床検査技師としてどのように活躍していきたいのか？を具体的に決め、学生にはより広い視野をもって就職活動を行なうことで、そのチャンスを広げるよう指導しています。

Q.九医技から大学編入学ができるんですか？

A.→本校の臨床検査科を卒業することで、 大学 3 年次編入学が可能です。

本校を卒業後、さらに高度な知識を身につけるため医療系の大学に編入学したり、働きながら放送大学の 3 年次に編入学することで「学士称号の取得」の道に進むこともできます。

本校では、国立大学医学部保健学科(臨床検査学専攻)の編入学のための受験対策指導も行なっています。本校を卒業&臨床検査技師国家試験に合格することで、進学後は研究に専念することができます。

▼過去 10 年間の進学実績

山口大学医学部保健学科、鳥取大学医学部保健学科、熊本大学医学部保健学科、大阪大学医学部保健学科、筑波大学医学群(医療科学類)、九州保健福祉大学臨床工学別科

Q.在校生の声が聞きたいです！

A.→「自分や大切な人の健康を守りたい」

「病気の早期発見をし、患者様のサポートをしたい」「医療の国家資格をもって働きたい」「高等学校で興味のあった化学や生物の知識を活かした職業に就きたい」

そんな思いを抱いて本校に入学した在校生に聞いてみました。

▼九医技に入学してよかったと思うところ TOP5！

1 位 : 同じ目標をもった仲間との楽しい学校生活

「同じ夢を目指す仲間が集まっているので話が合い、とても楽しい」「クラスが楽しい」「年上の友達ができ」「先輩が優しい」「宿泊研修など、普段話さない友達や先輩と関わる機会が多い」「勉強への意識が高い人が多い」

2 位 : 実習がたくさんあり、楽しい！

「実際に色んな器具や試薬を使った実習をするので楽しい」「毎回『こんなことも検査でわかるのか！』と、結果が目に見えて楽しい」「学んだことを、実習で確かめることができる」「憧れの白衣を着られる☆」

3 位 : 将来のために学んでいるという実感があり、自分の成長を感じる

「就職までに明確な目標をもてた」「先生方が国試を見据えた話を 1 年次からしてくれる」「人体について詳しくなった」「勉強だけでなく、コミュニケーション能力が向上した」「実習では、今やっていることが直接現場で活かせるという実感が湧く」「倫理学の授業では、クラスメイトの意見を聞きながら、医療人としての現場での対応を学べる」

4 位 : 「臨床検査技師になるための」専門的なカリキュラム！

「3 年間で国家資格が取得できる」「カリキュラムが充実しているので、集中できる」「必要な内容を詳しく、論理的に、分かりやすく学べる」「医療現場や研究施設の先生方の話は深く、興味が湧く」「説明や板書など大事なポイントが分かりやすい授業」

5 位 : 熱心で親身な個性豊かな先生達！

「勉強は難しいけれど、先生達も親身になって頑張ってくれる」「些細なことで相談に乗ってくれたり、質問に応じてくれる」「先生方が個性的で面白い」「校長先生が積極的に学生に関わったり、先生方も挨拶など気にかけて声をかけてくれる」

平成 28 年度実施 在学生アンケートより

小森先生に聞いてみました♪

Q. 臨床検査技師の仕事の魅力とやりがいは？

→初期対応で、病気の種をいち早く見つけることができる臨床検査技師。患者様自身が気付かない、体のメッセージを読み解くことができます。

終末期医療の場でも、痛みの緩和サポートとして薬物濃度検査などに携わっています。常に命を感じ、サポートできる仕事です。

Q. 九医技での学びや学校生活の中で、 学生に大事にしてほしいことは？

→3 年間は社会に出る準備期間。色んな人と出会い、関われる恵まれた環境です。学校は社会の縮図。時に揉まれることもあるでしょうが、勉強だけでなく、視野を広げることで、医療人として「気付き、支える人」になってほしいです。

Q. 教員として大事にしていることは？

→「学生を信じて、ギリギリまで見守る」ようにしています。学生には、仕事にプライドをもてる臨床検査技師になってほしいからです。

授業では、失敗談も含め自身の現場での経験などを話しながら、仕事の内容や楽しさ、医療人・社会人としての立ち振る舞いを伝えるようにしています。辛いときでも、学生には自分を諦めない強い心をもってほしいから。例え、学生が返事をしない時も、何度も挨拶や声を掛けています。

Q. 九医技の好きなところは？

→人と人との付き合いを大事に築いているところです。質問をしやすく、少人数の補講も行なっています。卒業してからも、悩みや求人情報の提供などを行なっています。

▼学生から「面白い！」と評判の小森先生



「ん!?この匂いは何だ??」今日も目と鼻を利かせている微生物ハンター小森先生☆

「学生達に興味をもってもらいながら、心電図をわかりやすく説明しようと思って。」と、教務室でロールパンにボッキーを刺していたこともありました。

実は、それも全て学生のためなんですね♪

九医技の先生紹介

臨床検査科3年担任 小森 由希子先生

担当科目:【臨床検査科】微生物学/微生物検査学実習/検査技術学演習
【医療秘書科】医療知識